

令和7年度 第2回 みどりっ子育成協議会 会議録(要点記録)

- 1 開催日時 令和7年7月16日(水) 14時00分から16時00分まで
- 2 開催場所 新原小学校 パソコン室
- 3 出席委員 嶋田 ゆかり、クリステンセン 勇美、田口 保司、岩谷 智之、
下石 雅子、山岸 麻美子、森島 しのぶ、森田 歩、鈴木 宏哉
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 椛 通安(亀玉協働センター職員)
- 6 学 校 小杉 英司(校長)、二橋 久美子(教頭)、片瀬 智美(教務主任)、
寺本 舞子(CSディレクター)
- 7 傍 聴 者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 寺本 舞子
- 9 議長の選出
司会の嶋田委員から、議長の選出について田口会長を推挙する旨の発言があり、
全員異議なくこれを承認した。

10 協議事項

- (1) 今年度の教育活動について
 - ・1学期の教育活動の様子
 - ・2学期の学校行事等への支援について
- (2) 「いじめの現況」について
- (3) 家庭学習の在り方について

11 その他報告

- (1) 学校支援活動について(コーディネーターより)
- (2) 交通安全への取り組みについて
- (3) その他

12 会議記録

司会から、委員総数9人のうち全員の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 今年度の教育活動について

議長の指示により、片瀬教務主任から1学期の学校の様子と2学期の学校行事等について、二橋教頭から2学期の学校行事等への支援活動についてスライドにて説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・グランドデザインに基づき「気づき・考え、行動する」教育活動をしている様子が見て取れる。(田口委員)
- ・学習ボランティアに参加できそうな方がいたら紹介してほしい。
防犯の面でも地域の人と挨拶などの声掛けを通してお互いを知ってもらい、見守ることが大事だと思う。(田口委員)
- ・今は挨拶をしても返ってこないことがある。昔と感覚が違うのかも。(山岸委員)
- ・自治会等で地域のお年寄りや大人と子供が交流できる行事をしてはどうか。(田口委員)

(2) 「いじめの現況」について

議長の指示により、二橋教頭から、本校におけるいじめ対策の現況について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ いじめの認知件数が昨年同時期よりも減少しているのは、どういう理由が考えられるのか（田口委員）
- ・ ハート面談の実施およびハートデーを設け、子供たちの心に働きかける活動をしている。問題が大きくなる前に指導することを心掛けている。（小杉校長）
- ・ ハート面談、ハートデーの取り組みはいじめ対策の手段として良い取り組みだと思う。コミスクだより等を使ってPRするのはどうか。（田口委員）

(3) 家庭学習の在り方について

議長の指示により、二橋教頭から家庭学習の在り方について説明があった。そのあと2つのグループにわかれ、学校と家庭で共通理解が図れているか、学校と家庭が足並みをそろえていくために、CSでできることは何か意見を出し合った。

A グループ(田口委員、山岸委員、森島委員、森田委員、嶋田委員)

レベルアップ学習の取り組み例を紹介するとイメージが湧きやすいのでは。家庭でどういう取り組みをしているのか三者面談で聞き取りし相談に乗る。

B グループ(岩谷委員、鈴木委員、嶋田委員、クリステンセン委員)

モチベーションを上げる為に成果をフィードバックする方法があるといいのでは。頑張ったことの見える化をし、困っていることを見届けて関わるのが大事だと思う。

その他連絡事項

(1) 学校支援活動について（コーディネーターより）

1 学期のボランティア活動の報告。今年度から新たに水泳見守りボランティアを始めた。実際に活動に参加したり、興味を持ってくれたりする方が増えている。2学期も引き続き活動を行う予定。

(2) 交通安全への取り組みについて（二橋教頭より）

- ・ 毎月交通安全の日を設定し、永続的に意識を高める取り組みをしている。6月に交通安全リーダーと語る会を実施し、地域の危険箇所について話し合った。通学班会で他の学年にも共有する予定。
- ・ その他
- ・ 田口委員より夏休みの「フリースペース子どもの居場所」の説明があった。12名の方がボランティアに参加して下さる予定。
- ・ 司会から、次回会議は令和7年11月28日（金）午後2時からパソコン室で開催する旨の報告があった。